

条例の 自治基本条例メモ



第23話

お問い合わせ
政策調整課（米原庁舎）
☎52-6626 ㊟52-5195

① 10年後の米原市がこうなればいいなあってことが書いてあるのね。

② 総合計画は、10年後の米原市の目標を描いた計画なんだよ。

③ この広報の7ページに載っていたわ。

④ えーっと、総合計画ってなんだっけ？

今回は新しく策定された「米原市総合計画 後期基本計画」についてお話しするね。

10年後の米原市のために、今、私たちにできることは何かしら？

後期基本計画では、新しく「市民の取組」の欄ができたんだよ。これを見れば、みんなにできることがわかるよ。

なるほど！これなら僕にもわかるぞ。

市役所だけでなく、市民のみんながそれぞれの立場で、まちづくりを進めていくのよね。

みんなで協働のまちづくりを進めていこう。



政策調整課の職員が、まちづくり団体を訪問。熱意をもって活動されているみなさんの「心意気」をしぼり取ります。

ユウスゲと貴重植物を守り育てる会

- 会員 13人
- 連絡先 代表 森壽郎 ☎58-1238
- 年会費 1,000円/月
- 活動日 4月～11月の木曜・日曜
- 活動場所 伊吹山3合目付近



ユウスゲ観賞会
7月22日(日)・7月29日(日) 14時30分～18時
*定員 各日30人 *参加料 1人500円

「ユウスゲと貴重植物を守り育てる会」は、貴重植物の保護を目的として、伊吹山3合目の整備や自然観察ガイドをされています。企業が撤退し、山が荒れはじめた平成18年頃から伊吹山や登山が好きな人や退職して「地域のために何か貢献したい」と思う方などが集まり、活動されるようになりました。

伊吹山3合目は、植物の種類が多く、春から晩秋まで季節ごとに様々な花を楽しむことができます。この会では、伊吹山の花に関心を持ってもらおうと、開花状況をお知らせする「伊吹山の花だより」を作り、上野区内で回覧されているそうです。

作業では数多くの植物を区別できる専門的な知識も必要です。一朝一夕ではいけない活動をごつとつと続けておられる姿からは、「みんなで米原市の誇りである伊吹山を守っていかねければ」という強い思いを感じました。

長年伊吹山を整備されている森さんは、「美しい花が咲いたのを見ると今までの苦勞も忘れる。花の案内や活動を通じて、知らない方と知り合えるのが一番のやりがい」と熱く語っておられました。

このような苦勞の甲斐あって、ユウスゲは、7月から8月頃に伊吹山3合目で美しい姿を見せてくれます。左記の日程にて開催されるユウスゲ観賞会では、ユウスゲをはじめとする植物の説明や活動の苦勞話を聞くことができますよ。みなさんも、ぜひご参加ください。

掲載希望はこちらまで

お問い合わせ 政策調整課 市民協働推進室(米原庁舎)
☎52-6626 ㊟52-5195